

# とちの実 支援センターだより

2022年 5月発行 NO.153

## ☆園庭に込めた思い

とちの実保育園は、以前 コンクリートで作られた砂場とすべり台やベンチがある園庭で大きい子は、走りまわっている姿もあるため、小さい子が安心して出られないこともありました。

いつでも、みんなが安心して遊べる園庭にしたい。また、子どもも自分から遊びを選んで向かっていけるような園庭にしたい(主体性を大切に)という思いで、2016年11月より鉄製やコンクリートのものはなくして木を使い、保護者の方、職員と共に遊具を作り始めました。

## ☆園庭を紹介します

### <つき山>

- 登りたい思いが出てくると、両手 両足 体のバランスをとりながら挑戦していく姿があります。
- どんな風に降りようか考えたり、怖くて しばらくの間 葛藤する姿もあります。
- 自分の力で初めて上までたどり着いた時の表情は、とても嬉しそうにしています。
- 夏はシートを敷いて水を流し、その上を滑ったり 冬は米袋の上に座って 尻滑りを楽しんでいます。

### <一本橋>

- 高い方が難しい子は、低い方に挑戦しています。
- 友だちの姿を見て、自分も渡ってみたいという思いが出てきたり、渡ってみたいけれど途中で、これ以上 行けるかどうか葛藤する姿もあります。

### <屋台>

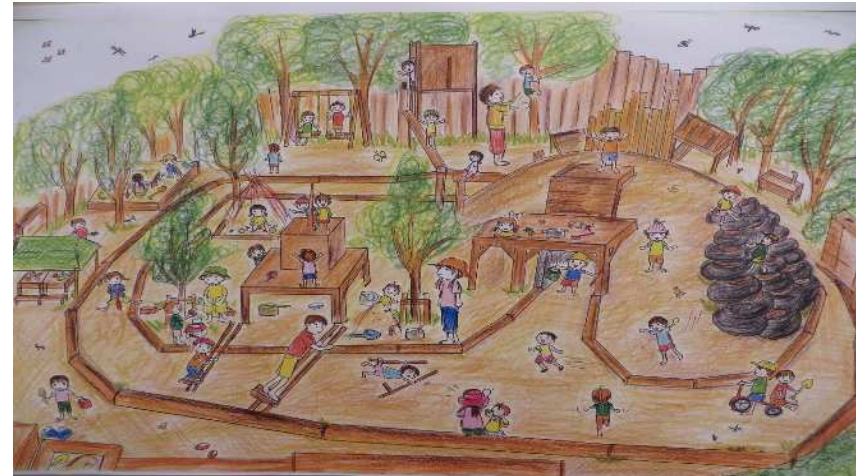
- ままごとやお店屋さんごっこなど本物のフライパンやおなべ おたまなどに触れながら園庭にある 葉や お花 水 砂を使って楽しんでいます。
- 屋台の屋根に、登りたいという子も出てきて、友だちの登る姿を見たり、どうすれば登れるかを考えたり、何度も挑戦して叶ったときの嬉しさや、屋根からの眺めを気持ちよさそうにそうに楽しんでいる姿があります。

### <木のブランコ>

- 高さの違う 木のブランコが、二つあります。
- 低い方の楽しさと、高い方は、乗ってみたいという憧れがあったり、なんとか座ってみようと考えたり、座れて自分でユラユラと楽しめたときには、とてもいい表情の子どもたちです。

### <2段砂場>

- きめ細かな砂の感触に触れてみたり、裸足がとても気持ちいいです。
- ままごとをしたり、スコップでとことん掘れる楽しさがあり大きな山を作ったり、そこに穴をあけてトンネルのように貫通させたり、雨戸いに水を流して、山の周りに水が流れていくのを楽しんだりしています。



※6月の予定については、すくすくネットをご覧ください。

## 「利用にあたってのお願い」

- 利用は山形市在住の方に限らせて頂きます。
- 利用の際は、前日までに事前予約をお願いします。
- 利用者を3組もしくは、8名までとさせていただきます。
- アルコール消毒液で手指の消毒とマスクの常時着用をお願いします。
- 検温、健康チェック票の記入をお願いします。
- 他の人との身体的距離(最低でも1m)をとった行動をお願いします。
- 飲食はご遠慮ください。
- 風邪症状のある方は利用を控えて下さい。

とちの実保育園 支援センター 山形市南四番町3-11 TEL023-666-8899